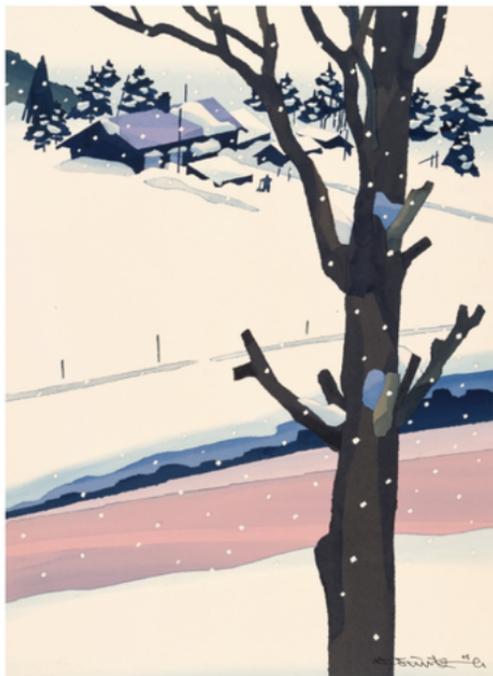


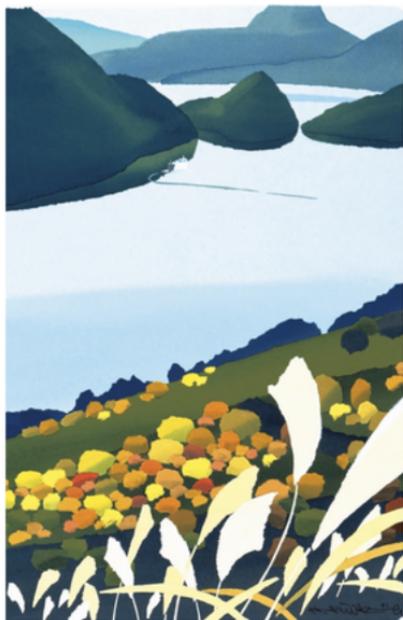
あの日の旅 あの日の風景

それぞれの風景の風の中を、小さな旅をして
その日みつめた、ささいな想いが
しばらくたって、忘れたころに、^{おもいで}追憶めいた風景になる。
それは、風が吹きわたってくる 丘の^{いろ}彩。
夕陽が染めあげた 空の^{いろ}彩。
冬の日の雪面に長くのびた 影の^{いろ}彩…

藤倉英幸



藤倉英幸《北の村の雪原を》はり絵 2005年



藤倉英幸《秋晴れの洞窟》はり絵 2001年



藤倉英幸《マーガレット咲く》はり絵 2003年



藤倉英幸

1948年、北海道後志管内島野村(現・岩内町)生まれ。74年にイラストレーターとして独立し、ポスター・パッケージ・装丁など商業デザインを幅広く手がける。80年代に入ると、北海道の風景や人々の生活に目を向けた「切り絵」作品を発表。80年代後半からは本格的に「はり絵」による風景画を描きはじめる。自身のライフワークとする。その作品は、JR北海道車内誌「THE JR Hokkaido」表紙画や六花亭「雪やこんこ」パッケージなどで広く親しまれている。「静かな風を聴きながら」(2013年、共同文化社)など画集多数。17年にははり絵原画やポスターなどの印刷物約1万点を有島記念館に寄贈。夏と冬に定期展覧会を開催。

【交通アクセス】

自家用車 — 札幌、新千歳空港より自家用車で約2時間
J R — ニセコ駅より徒歩約30分(約2.5km)、タクシー5分
バ ス — 道南バス[興知駅発]「有島記念館前」下車徒歩5分

【駐車場】

自家用車用約30台・大型バス用約15台完備

ニセコ町・有島記念館

NISEKO, ARISHIMA TAKEO MEMORIAL MUSEUM
北海道紋別郡ニセコ町字有島57番地 Tel 0136-44-3245

